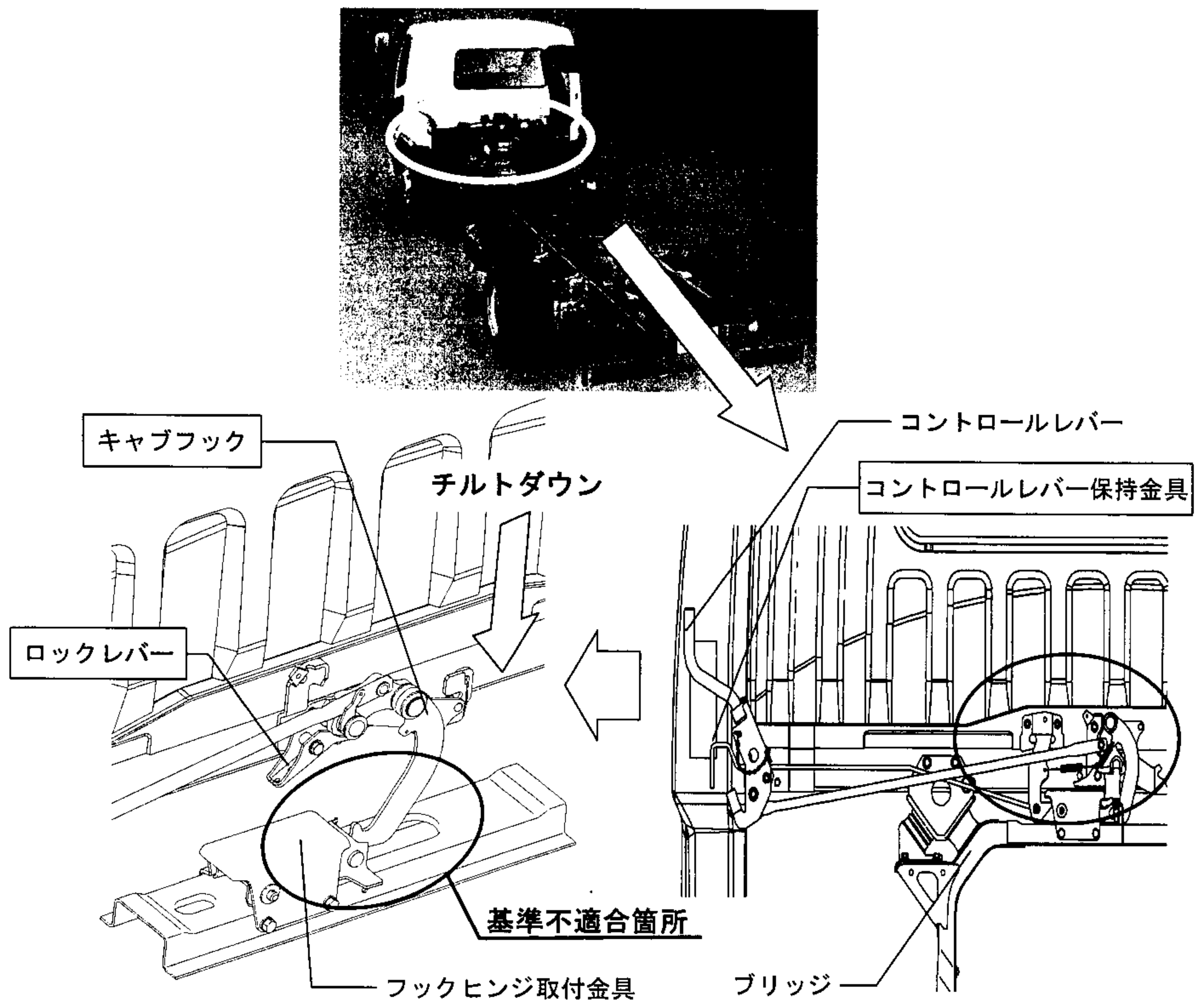


改善箇所説明図



中型トラックの手動式キャブチルトにおいて、キャブフックと周辺部品の隙間が不適切なため、キャブを降ろした際にキャブフックが周辺部品と干渉し、キャブフック取付部が損傷するものがある。そのため、そのままの状態で行くとキャブが正しくロックされず、最悪の場合、走行中にキャブがチルトするおそれがある。

改善の内容

全車両、キャブフック式、ロックレバー、コントロールレバー保持金具を対策品に交換する。
 なお、対策品の全数供給に時間を要するため、当面の暫定処置として当該フックを点検し、損傷のあるものは対策品と交換する。損傷の無い車両は後日対策品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラーストライカ付近に「MT-04」の文字が記載されたシールを貼付ける。
 暫定対策：青色 恒久対策：白黄色